

■募集する県営住宅の団地名

団地名	構造、階数	型別（管理戸数）
西条東団地 西条市新田258	中耐、3階	3DK（54戸）
新屋敷団地 西条市小松町新屋敷甲2422-2	簡耐、2階	2DK（84戸）
東予団地 西条市国安158-10	中耐、4・5階	3DK（80戸）
御陣家南団地 西条市丹原町池田1224-20	木造、2階	3DK（4戸）
新居浜南団地 新居浜市庄内町4-4	中耐、3・4階	3DK（50戸）
新居浜東団地 新居浜市庄内町1-4	中耐、3階	3DK（48戸）
多喜浜団地 新居浜市阿島甲1015-295	中耐、3階	3DK（36戸）
多喜浜第2団地 新居浜市阿島甲1015-332	中耐、3階	3LDK（21戸） 2DK（9戸）
磯浦団地 新居浜市磯浦町乙362-1	中耐、5階	3LDK（10戸）、2DK（15戸） 1LDK（5戸）

※家賃は申込者の収入で決定されます。

県営住宅の空家が生じた場合の、補欠入居者を募集します。入居は、3月3日(金)以降の空家発生次第となります。※入居順位は抽選で決定します。

県営住宅の補欠入居者を募集します

引き続き募集

TEL 0897-56-1300

■問合せ  
西条地方局建築指導課

■抽選日 3月2日(木)

■受付場所 西条地方局5階建築指導課

※申込用紙は、1月下旬から受付場所にて配布します。

(喜多川796-1)

■受付期間

2月1日(水)～9日(木)

■募集する団地名

左表のとおり

募集する団地名

「災害に強いまち西条」の実現に向けて  
皆さんの防災対策・災害体験談をお寄せください

市では今後の防災活動に役立てるため、「わが家の防災まめ知識」「災害体験談」を募集しています。お寄せいただいた防災対策・災害体験談は、広報紙やホームページなどで市民の皆さんに紹介するとともに、これらを基にした防災対策小冊子の作成を計画しています。

「災害に強いまち西条」の実現に向け、多数のご応募をお待ちしています。

募集する内容

▼わが家の防災まめ知識

手軽で費用のかからない防災の工夫や、防災の心構え・協力体制など、ご家庭や自治会などで取り組まれている防災対策・アイデアをお寄せください。

▼災害体験談

「昔、豪雨で堤防が決壊した」「昔から、あの山は崩れやすい」といった、皆さんが過去に体験した災害での出来事や、災害に関する言い伝えなど、後世へ語り継ぎたい災害体験談を教えてください。

次の方法でお寄せください

住所・氏名・年齢・性別・電話番号を明記して、手紙、はがき、ファックス、電子メールなどでお寄せください。災害体験談についてはご自宅へも伺いますので、ご連絡ください。

宛先：西条市役所 災害復旧対策室 〒793-8601 明屋敷164

FAX0897-52-1260

e-mail saigai@saijo-city.jp

※公表する場合がありますので、匿名を希望する方は「匿名希望」と明記してください。

お寄せいただいた  
防災まめ知識をご紹介します

丹原小学校の皆さんが、総合的な学習の時間に「地震対策」について調べたことを、お寄せいただきました。

- ▼柱などが倒れて人が下敷きになったとき、車のジャッキを使うと有効である。
- ▼地震のときの火災原因で多いものに、漏電がある。避難するときは、ブレーカーを切っておくと良い。
- ▼いざというとき、近所づきあいが大切になってくる。近所づきあいがあれば、互いの助け合いができる。
- ▼食器棚のガラスに飛散防止フィルムをはっておくと、ガラスが飛び散らない。
- ▼夜はカーテンを引いておくと、窓ガラスが割れても飛散しない。
- ▼寝床の近くにスリッパや靴を置いておくと、避難するとき役に立つ。（ガラスなどが飛散して逃げられないことが多い）

応募くださった丹原小学校の安藤宏幸先生は「まだまだたくさんありました。ちょっとした工夫で地震災害を防ぐことができるのかと、感心しました」とおっしゃっていました。